

# 京葉少年野球春季兼くりくり杯開会式

## A、Bゾーン79チームで火ぶた

### 約1300人が元氣に行進

京葉少年野球連盟の第43回春季大会兼第41回くりくり少年野球選手権大会千葉地区予選会の開会式が4月6日、千葉市美浜区美浜の千葉マリンスタジアムで開催された。大会にはAゾーン（6年生以下）43チーム、Bゾーン（5年生以下）36チームが参加。同日から熱戦の火ぶたが切られた。

開会式では県立磯辺高校吹奏楽部の演奏するメロディーに合わせて79チーム約1300人の選手たちが元氣いっばい入場行進。前回大会Aゾーン優勝の幸町リトルインディアンズの中蘭終之介、鈴木久貴、菅谷圭太3選手、Bゾーン優勝の磯辺シャークス・皆川脩馬選手が優勝旗を返還した。選手宣誓は磯辺トータスの比留間蒼主将が力強く行った。

このあと始球式が千葉ヤンキースの千田さん親子（瑠介投手・瑛介捕手・打者佳輝さん（父親））によって行われ、会場から拍手が送られた。Aゾーンはくりくり少年野球選手権千葉地区予選も兼ねており、優勝チームは7月22日から25日まで、埼玉県所沢市のメットライフドームで開催される全国大会「第41回くりくり大会」に千葉地区代表として出場する。



選手宣誓を行う比留間蒼くん



始球式を行う千田さん親子